

# 鳴滝通信

～夢や希望をもって自ら学ぶ鳴滝生～

令和元年12月23日  
京都市立鳴滝総合支援学校  
校長玉梶香織

今年もあと1週間あまりとなりました。今年は、「平成」から「令和」へと元号が変わり、皆さんにとっていろいろな意味で特別な1年であったかと思います。

ぜひこの冬季休業中、1年間を通して経験してきたことをしっかり振り返りましょう。学習のこと、家庭生活のこと、余暇に関することなど、1つ1つ整理することで、来年に向けての「目標」や「頑張りたいこと」が見えてくるかと思います。

「新しい1年をどんな年にしたいか。」それぞれが目標を持ち、気持ち新たに令和2年をスタートできるよう、有意義な年末年始を過ごしてください。

## 今年の漢字～鳴滝編～

1年を振り返り、今年の漢字「鳴滝編」をたずねてみました。とても前向きで嬉しい漢字が並んでいます。この1年が良い年だったことがうかがえます！

喜

- ・いろんな先生に会えました
- ・こうこうせいになれました
- ・おとなのはがはえました  
【小学校・高等部普通科】

李

学校祭が楽しかった。  
毎日の学校生活も楽しいから  
幸せな1年だったと思う。  
【生活産業科 3年】

今まで、声の大きさやスタッタ歩くことなどが自分の課題でした。それに向き合い、いろいろなことができるようになり、1月よりもさらに伸びていると思いました。  
【生活産業科 2年】

申

入学してから、初めてのことがいっぱいありました。この8か月で、専門、実習や学校祭、その他のこと一生懸命頑張りました。  
【生活産業科 1年】

貞

これからもみんなに頑張ってほしいこと  
「自分からあいさつをする」「自分を大切にする」「友達を大切にする」…そして笑顔で！  
【玉梶 校長先生】

笑

## ふれあい卓球バレー

12月1日（日）に京都障害者スポーツセンターにて「第28回 ふれあい卓球バレー」大会が行われました。生活産業科から8名の生徒が参加し、「鳴滝のゆかいな仲間たち」チームとして、開会式で市長に返還した昨年度の「優勝カップ」を再び取り戻そうと試合にのぞみました。

自慢のチームワークをいかして、お互いに声をかけながら全力を尽しました。1点を争う接戦の結果、残念ながら予選敗退となりましたが、試合後、コーチから「負けた悔しさを忘れず、次への勝利へとつなげよう！」との言葉をもらい、みんな次の勝利に向けて、すでに気持ちは動いていました。

応援に来てくれた皆さん、ありがとうございました。



## 1月の主な予定

- 8日（水）授業再開 / 全校集会 / 身体計測
- 14日（火）授業改善研究授業（生活産業科2年）←下校時刻変更
- 15日（水）SC
- 17日（金）PTA運営委員会（10:30-）/ 授業参観  
進路説明会（生活産業科2, 3年）
- 20日（月）中学2年生 対象オープンキャンパス①  
健康心理相談
- 22日（水）SC
- 26日（日）チャンピオン卓球大会（京都障害者スポーツセンター）
- 29日（水）SC
- 31日（金）中学2年生 対象オープンキャンパス② / ALT

## ご挨拶

明日24日（火）は、今年最後の全校集会を行い、この特別な「令和元年」を振り返ります。

日頃から、本校の教育活動へのご理解・ご協力をいただき ありがとうございます。

新年も引き続き、どうぞよろしくお願い致します。

皆さま、よいお年をお迎えください。